

主要計数

●預積金残高

(単位：百万円)

	令和6年3月末	令和6年9月末
当座預金	103,466	97,677
普通預金	1,542,135	1,554,820
貯蓄預金	32,937	32,441
定期預金	920,781	910,500
定期積金	57,329	55,523
その他の預金	20,411	30,299
合計	2,677,061	2,681,262

●貸出金残高

(単位：百万円)

	令和6年3月末	令和6年9月末
割引手形	13,089	10,157
手形貸付	67,139	67,430
証書貸付	1,217,541	1,218,244
当座貸越	9,896	11,245
合計	1,307,667	1,307,078

●貸出金残高の業種別内訳

(金額単位：百万円)

	令和6年3月末		令和6年9月末	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
貸出金合計	1,307,667	100.00	1,307,078	100.00
うち製造業	112,530	8.60	109,053	8.34
うち建設業	112,748	8.62	120,083	9.18
うち運輸業、郵便業	24,875	1.90	24,485	1.87
うち卸売業、小売業	102,307	7.82	101,496	7.76
うち不動産業	423,157	32.35	425,171	32.52
うち個人	372,461	28.48	367,568	28.12

●収益の状況

(単位：百万円)

	令和5年9月末	令和6年9月末
業務純益	4,005	3,072
実質業務純益	4,005	3,072
コア業務純益	4,005	3,072
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	3,706	2,927
経常利益	4,190	3,312
当期純利益	3,288	3,172

- (注) 1. 業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭の信託運用見合費用)
 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
 3. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

●単体自己資本比率・単体自己資本の構成（国内基準）

(金額単位：百万円)

	令和6年3月末	令和6年9月末
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	115,193	118,167
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	775	775
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
コア資本に係る基礎項目の額	115,969	118,943
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	927	851
コア資本に係る調整項目の額	927	851
自己資本の額(イ)-(ロ)	115,042	118,091
信用リスク・アセットの額の合計額	1,381,437	1,386,636
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	59,394	59,394
リスク・アセット等の額の合計額	1,440,831	1,446,030
自己資本比率(ハ)/(ニ)	7.98%	8.16%

- (注) 1. 当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。
 2. 令和6年3月末の自己資本比率は、「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。
 3. 令和6年9月末の自己資本比率は、仮決算に基づき、原則として3月末決算と同様の手順で算出しております。

●自己資本の充実度（所要自己資本額）

(単位：百万円)

	令和6年3月末		令和6年9月末	
	リスク・アセット等	所要自己資本額	リスク・アセット等	所要自己資本額
信用リスク	1,381,437	55,257	1,386,636	55,465
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	59,394	2,375	59,394	2,375
リスク・アセット等の額の合計額・単体総所要自己資本額	1,440,831	57,633	1,446,030	57,841

●金融再生法開示債権の状況

(単位：百万円)

	令和6年3月末	令和6年9月末
金融再生法上の不良債権	50,076	45,954
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	7,448	7,596
危険債権	34,383	30,693
要管理債権	8,243	7,664
正常債権	1,265,384	1,267,604
合 計	1,315,460	1,313,559

(注) 9月末時点の金融再生法開示債権の算定方法は、下記の点について3月末実績と異なるため、9月末と3月末の計数は完全には連続しておりません。

- ①令和6年9月末の「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」は、令和6年3月末時点における債務者区分を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産・不渡りなどの客観的な事実ならびに債務者区分の引き下げなどがあった債務者について、当金庫の定める自己査定基準に基づき見直しを行った後、すべての債権について同年9月末の残高を反映しております。
- ②令和6年9月末の「要管理債権」は、令和6年3月末時点における要管理債権を前提とし、同年3月末から9月末の間に解消となった債権と、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった債権を減算した後、すべての債権について同年9月末の残高を反映しております。

●満期保有目的の債券の時価情報

(単位：百万円)

	種 類	令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	……	……	……	……	……	……
	地 方 債	……	……	……	……	……	……
	社 債	387	387	0	……	……	……
	外国証券	……	……	……	……	……	……
	小 計	387	387	0	……	……	……
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	……	……	……	……	……	……
	地 方 債	……	……	……	……	……	……
	社 債	102	102	……	88	88	……
	外国証券	……	……	……	……	……	……
	小 計	102	102	……	88	88	……
合 計	489	489	0	88	88	……	

(注) 時価は、期末日における市場価格などに基づいております。

●その他有価証券の時価情報

(単位：百万円)

	種 類	令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	34,057	17,477	16,579	31,585	16,756	14,828
	債 券	123,874	123,504	369	89,530	89,378	151
	国 債	17,578	17,501	76	8,518	8,497	21
	地方債	48,691	48,550	141	32,954	32,900	54
	社 債	57,604	57,453	150	48,057	47,981	76
	外国証券	43,481	43,286	194	33,247	33,136	111
	そ の 他	93,750	63,580	30,170	89,499	62,713	26,786
小 計	295,163	247,849	47,314	243,862	201,984	41,877	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	1,806	2,053	△247	2,124	2,458	△334
	債 券	329,735	343,443	△13,708	353,182	368,667	△15,485
	国 債	147,496	152,640	△5,143	151,266	157,150	△5,883
	地方債	65,177	67,198	△2,021	72,711	75,047	△2,336
	社 債	117,061	123,604	△6,543	129,204	136,469	△7,265
	外国証券	187,649	195,807	△8,158	195,096	201,915	△6,819
	そ の 他	78,238	95,423	△17,184	80,277	97,369	△17,092
小 計	597,429	636,727	△39,298	630,680	670,411	△39,731	
合 計	892,593	884,577	8,016	874,542	872,396	2,146	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格などに基づいております。

2. 「その他」は、証券投資信託および信託中金優先出資証券です。

なお、市場価格のない株式等および組合出資金は、上記の時価情報には含めておりません。

(令和6年9月末 貸借対照表計上額：子会社株式 190 百万円・非上場株式 168 百万円・組合出資金 38 百万円)

記載計数について

特に注記のない限り、本資料に記載した金額・比率は単位未満切り捨てで表示しております。

記載計数は仮決算に基づくものであり、金庫内部で厳格に精査しておりますが、会計監査人の監査を受けたものではありません。